

研究課題名	プロテオーム解析を用いた、新生児マススクリーニングにおけるCPT2 欠損症の診断および重症度に関する研究
研究期間	2025 年 10 月 10 日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	E2017-0921「新生児マススクリーニングで発見される先天代謝異常症および鑑別を要する関連疾患群の生化学的・酵素学的診断と重症度・発症リスク評価に関する研究」で他の研究に二次利用することに同意いただいた患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：保存リンパ球のプロテオーム解析を行い指標となる蛋白を同定し、重症度評価を行うことにより、マススクリーニング陽性例に対する重症度・発症リスク評価を明確にすることです。 研究の方法：E2017-0921 で他の研究に二次利用することに同意いただいた患者さんの保存されているリンパ球を用いて、プロテオーム解析を行い、指標となる蛋白を同定し、重症度評価を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：E2017-0921 で保存された新生児マススクリーニング検査結果 試料：E2017-0921 で保存されたリンパ球 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科小児科学教授 岡田 賢
利用または提供を開始する予定日	2025 年 10 月 10 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	本研究に関わるプロテオーム解析業務はかずさ DNA 研究所に委託するため、個人を識別できる記述を削除した状態でリンパ球を提供します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科小児科学 教授 岡田 賢 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 業務委託先 かずさ DNA 研究所 役割 プロテオーム解析
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や

	試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 大学院医系科学研究科小児科学 教授 岡田 賢 Tel : 082-257-5212 (FAX 5214) E-mail: sokada@hiroshima-u.ac.jp
--	---